



成小だより



令和4年7月20日
 賢くなります学びのエリア
 (赤二中、成増小、成増ヶ丘小)
 板橋区立成増小学校
 電話03(3930)0172
 成増小学校ホームページ QR



校長 小竹 厚

体育館に入ると、そこはテーマパークの世界が広がっていました。

1学期も終わる直前の7月15日(金)に成小まつりを実施しました。体育館では、6年生の皆さんが自分たちで企画、運営そして当日のスタッフまで担って、体育館いっぱいにテーマパークを創造し展開したのです。客としてそのテーマパークを訪れた私は、かの有名なテーマパークの比ではない心の底から湧き上がる感動を覚えました。素晴らしいの一言に尽きます。そして、2年生以上のどのお店も活気にあふれ、そこには元気な声、笑顔、活気、意欲、感謝、いろいろなプラスの要素で満ちあふれていました。取材に来られていたPTAの広報の方が、子どもたちの活発な活動の様子にうるうるしたとおっしゃっていました。初めて参加する1年生は、お兄さんお姉さんにお世話をしてもらい、そうした経験が来年度以降の意欲に繋がっていくことと思います。

特別活動の一環として行われるこの「成小まつり」は、2年生以上がお店を出して運営しながら、全校児童が午前の時間を使ってそれらのお店を回り、学校中を使って楽しむ大イベントです。こうした楽しいことの中に、特別活動としての大きなねらいをもって取り組みました。ひとつは、同学級同学年はもちろん異学年との交流です。もう一つは当日だけでなく準備段階での取り組みの過程も大切にすることです。

授業にねらいがあるように、今回の成小まつりのようにどんな教育活動にも「ねらい」があります。そのねらいをどれだけ実現できたか、子どもたちはもちろん、私たち教師も振り返り、次に生かすようにします。1学期が終わるにあたり、今学期の教育活動はどうだったか、しっかり私たちは振り返り、2学期以降に生かすようにいたします。子どもたちにとっては、この1学期で学んだことを振り返り、今後の生活に生かしてほしいと思います。

さて、明日からの夏休みを充実したものにするために、めあてや計画をしっかり立て、夏休みの一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

子どもたちには、夏休みに入る前に、「まずはやらなくてはならないもの、やりたいものを分けて、そしてめあてや計画を立てましょう。」と言ってあります。長いようであつという間に終わるものです。

子どもたちが心身ともに健康で2学期を迎えられることを願っています。夏休みが終わる頃から2学期が始まる頃は、学校生活に不安をかかえて悩んでしまう子が多くなると言われています。お子さまのことで気になることなどございましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

令和4年度 iCS委員会委員の紹介

委員長	白鳥 円啓	統括地域コーディネーター	委員	内田 尚	成増小学校PTA会長
委員	並木 正道	成増南町会代表	委員	持橋 信子	近隣幼稚園長
委員	別府 明雄	元板橋区教育委員会教育委員長	委員	澤井 丈僚	学校開放協力会関係者
委員	伊藤 朋弘	赤塚新町町会代表	委員	下山 千恵	地域コーディネーター
委員	齋藤 やす子	民生・児童委員	委員	木村 知広	赤塚第二中学校長
委員	山本 貴広	成増小学校元PTA会長	副委員長	小竹 厚	成増小学校長
委員	的野 信一	成増生涯学習センター所長	委員	近藤 史郎	成増小学校副校長



※6月号の成小だよりでご案内申し上げた「令和4年度 iCS委員会委員の紹介」の、赤塚第二中学校長先生のお名前に誤りがございました。訂正してお詫び申し上げます。